

季刊 冬 2016

はくじゅそう

白寿花

主な内容

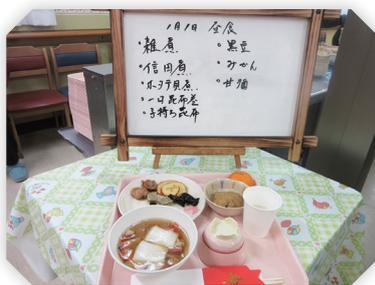
- ◆ あけましておめでとうございます
- ◆ 演芸会・鈴木聖子様 100歳のお誕生日
- ◆ 行事報告
- ◆ 行事予定
- ◆ 白寿荘俳句会
- ◆ 元気の秘訣
- ◆ クラブ紹介(聖書研究クラブ)
- ◆ 感謝
- ◆ かわら版(挑戦の価値)
- ◆ 白寿荘の窓から(支援員 市山 怜)

心をつくし、精神をつくし、思いをつくして主なるあなたの神を愛せよ 自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ。
マタイ福音書 22章 37, 39節

明けましておめでとうございます



食堂の壁面飾り



おせち料理、お雑煮



今年から食堂に神社(利用者様の手作り!), おみくじを用意してお正月気分を味わっていただきました。行列が出来るほどの好評でした。

あけまして
おめでとうございます

施設長 海老沼 達雄

記録的な暖冬の中、平成二十八年の新しい一年が始まりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

おかげさまで白寿荘は静かなお正月を迎えることができました。毎年、元日の朝には三階ホールに集まって「元旦の集い」を行うことが白寿荘のならわしでしたが、年々、三階まで一人で来られない利用者様が多くなってきたことから、今年は食堂における「新年会」方式で行うこととしました。お雑煮やお節料理を昼食に提供して、いつもよりゆつくりとお食事を召し上がって頂くように工夫しました。私は一人ひとりに甘酒を差し上げる担当となり、約百六十名の方と新年のご挨拶をするだけでも大変ではありましたが、利用者様の笑顔を近くで見ることができたおかげで、気持ち良く一年のスタートを切ることができました。

また、今年から食堂に「おみくじ」を用意し、皆さんに楽しんでもらいました。結果は違えど、どの顔も皆笑顔だったのが印象的でした。

今年も白寿荘にたくさんの方々の笑顔が咲きますように。皆様方の変わらないご支援ご協力をお願い致します。最後になりましたが、皆様方にとって良い一年となりますように。

演芸会

3つのクラブによる発表、
個人出演の利用者様も盛り上げて下さり、
楽しい時間となりました。



端唄クラブ



職員によるダンス



寿会様による歌と踊り



最後に信和会会長から挨拶がありました

鈴木聖子様100歳のお誕生日おめでとうございます。



色紙とお洋服のプレゼントを送りました。
お昼にはお祝いのお寿司を食べました。



行事報告



10月4日 こまばのまつり
利用者様作品の販売とかかしコンクールに参加



10月31日 愛隣会チャリティーバザー



11月4日
大庭照子様による
童謡コンサート



11月5日
焼き芋会



12月17日
クリスマスの集い

● 行事予定 ●

- 1月1日 新年会
- 1月4日 理髪奉仕
- 1月9日 喫茶やすらぎ・誕生会
- 1月16日 ハンスオン東京訪問
- 1月17日 ガールスカウト奉仕
- 1月28日 喫茶やすらぎ
- 2月1日 理髪奉仕
- 2月7日 もゆらの会奉仕
- 2月13日 喫茶やすらぎ・誕生会
- 2月14日 ガールスカウト奉仕
- 2月20日 ハンスオン東京訪問
- 2月25日 喫茶やすらぎ・美容奉仕
- 3月6日 もゆらの会奉仕
- 3月12日 喫茶やすらぎ・誕生会
- 3月13日 ガールスカウト奉仕
- 3月19日 ハンスオン東京訪問
- 3月24日 喫茶やすらぎ

白寿荘俳句会

林 萬壽美 選

貴美男

公園のベンチに独り百日紅
湯に浸り仲間と仰ぐ夏の月
早朝の風吹きぬけて萩の花
峠より秋の夕日に涙かな
長き夜の捕物帳をたのしみり

スミ子

愛犬の駆けてくるなり秋の宵
わが影の濃きがうれしい今日の月
山門の朱色のくすむ秋しぐれ
一つ置く湯呑の影の夜長かな
ふるさとの醤油一滴新豆腐

陽子

ありなしの風のこぼせし寺の萩
存分に陽を浴ぶ案山子わらひをり
果実酒のほどよく香る秋の夜
拾ひけり畑に残る藪一つ
音がみな餅となれり山眠る

宏治

身を守る意識高めし極暑かな
天高し雁の一行西へ向く
残り柿集ふ野鳥のかしましき
夕焼に染りて渡る鳥の群
沢の音途絶え山々冬支度

キヨ子

にこにここと長老の来る秋祭
はらからや秋満月を庭にみて
切り株の淡き影より糸とんぼ

にげあしの早き雀や刈稲田
散策や菊人形の眼と合ひし

キミ子

百日紅たわわに咲くや便り書く
十五夜を仰ぎておもふ母のこと
愛らしや友の育てし秋桜
ぎんなんの熟れて落ちたる夕の風
あつあつのおでん囲みて皆笑顔

シズエ

コスモスの風に揺れてる日差しかな
鬼灯の際立つ花舗に佇めり
あかとんぼ都会の空にあそびけり
満月の小道に咲ける萩の花
おでん種作りし昔思ひをり

彰子

散策に行かずうたたね夕焼くる
秋の膳残るいのちを大切に
父きびし母のやさしき声の秋
風のなし前歯で噛みし冬りんご

真理子

凜として背のまぶしき敬老会
いにしへの詠み人となる月夜かな
雲と月引き立てあひて良夜かな
小春日の眼鏡のくもるティタイム

孝子

ガーベラやしづむ心に安らぎを
なぜなぜ痛む足撫でて秋の夜

元気の秘訣

利用者様にインタビューしました

かつての自分の家
のお花を思い出し
ながら、好きだっ
た鉢花や切り花を
買って心の癒しに
しています。



普段、食べたいなあと思
っているお寿司や、淹
れたてのコーヒーを外
で食べられることは心
の栄養です。

時々外出で色々なことを発
散し、リフレッシュして外の空
気をたくさん吸って、気分転換
をする事は大切であり、これが
私の元気の秘訣です。



クラブ紹介 聖書研究クラブ



月に2回、讃美歌を歌い、聖書を読み、テキストからのショートメッセージという礼拝形式で活動をしています。
 若い時に教会に行っていた方も、白寿荘に来て初めて聖書に触れた方も、ご一緒に神様の言葉に耳を傾けてみましょう。
 お待ちしております。

感謝

謝

「指導」

小森谷ミサ様
 千本 扇夢様
 林 萬寿美様
 東京ミュージックボランティア協会様

民謡指導
 端唄指導
 俳句指導
 器楽指導

富田 光枝様 手芸指導
 高沢淑・爽様 リハビリ踊り指導
 斉藤 道雄様 訪レク指導
 永井 一喜様 書道指導
 中垣 圭子様 パソコン指導
 田中智恵子様 ヨガ指導
 野村 浩治様 環境整備・生花指導
 生田 寛子様 てづくりさくひん指導

「技術」

目黒理容師会様 理髪奉仕
 どんぐりの会美容グループ様 美容奉仕
 テターの会様 生演奏奉仕
 レントの会様 誕生会生演奏奉仕
 訪問美容サービス様 美容奉仕

「労力」

もゆらの会様
 ガールスカウト東京六四団様
 弁天宗東京別院様
 田園調布ボランティアセンター様
 とみんのメガネ様
 株式会社三恵様

「招待」

カットサロン中川様 カットモデル 毎月1回
 東京善意銀行様
 古典芸能の祭典 アジアの記憶 2名
 日本の宝 10/25
 井上バレエ団「くるみ割り人形」 12/12 6名

「訪問」

グレース会様 喫茶訪問 毎月
 ハンズオン東京様 交流訪問 毎月
 玉川聖学院 高等部様
 清掃奉仕交流訪問 10/28・29
 大庭照子様 童謡コンサート 11/3
 ハンズオン東京様 移動動物園 11/19

玉川聖学院 高等部様 感謝祭訪問

日出幼稚園 お餅の訪問 11/25

玉川聖学院 高等部様 クリスマス訪問 12/7

玉川聖学院 中等部様 クリスマス訪問 12/11

サレジオ教会様 クリスマス訪問 12/15

「見学・交流・研修」

中川美和様 コンサート

寿会様 演芸会 11/7

のぞみ保育園様 園芸交流 11/11

恵泉女学園 クリスマス交流会 12/18

「寄贈」

グレース会様

山本恵子様

渋谷教育学園ボランティア部担当 広田久身江様

立神由美子様

中山様

鈴の音保育園 館盛人様

玉川聖学院様

日出幼稚園様

下桑谷玲子様

早稲田ホームサービスグループ様

パイオニアサービスネットワーク 労働組合様

かわら版

挑戦の価値

〜アクティブ福祉発表を終わって〜

岡村幸子 三輪昭人 今津友里

何かを変えようとするときには覚悟が、何かを変えまいとするときには確信が要るのだと私は思います。新しい道を進もうとするときは「行くぞ」と挑戦心を奮わなくてはならず、進んできた道を守ろうとする時は「この道は正しい」と信じていなくてはならないと思うのです。よい伝統を継ぎ、よい革新をおこせるもの、人や組織は、成熟した幸福を享受できるのではないのでしょうか。

私達の仕事は、支援や介護を受ける方に向き合って、「この方のために、一体なにができるのだろうか」とひたすら考え抜き、実践するのだと理解していません。私達は、四六時中、ずっとそうしています。その



目的のため、仮説を立て実践する、挑戦の連続といえます。正しい答えは決して用意されていない、挑戦です。私は、今年、

アクティブ福祉で研究発表をする機会を得ました。アクティブはまさに、福祉に関わる者がそれぞれの挑戦を持ち寄り寄りました。それぞれが「こうしたら、きつ」といい結果がもたらされるに違いない」という思いから、果敢に挑戦した試行錯誤を発表します。そういう意味では多くの同志に出会う場とも言えました。どの取り組みも大変新しく、挑戦的で、刺激的なもので非常に勉強になりました。

私達白寿荘の発表は、防犯と防災という目的で、パトロールや防災グッズの点検を利用者様主体で行うという内容でした。活動の過程で様々なポジティブな成果があった反面、改善を要するもの、明らかな失敗も多々ありました。失敗の可能性が、挑戦には必ず絶対に伴うからこそ私達は真剣に取り組めたのかもしれない。

客観的な評価は私にはわかりませんが、けれど私は「挑戦してよかった」と断言できます。百の挑戦から一のよい効果が生じて、「これは変えたくない」「これは続けていこう」という確信をつむぎ出せたら。また、その先へもつとつと「こうしたらいいのではないか」と次の挑戦に歩み出せたら、こんなワクワクする幸福はないのではないのでしょうか。私は、それをみんなで、利用者様・同僚・後輩とやっていきたい。挑戦は継続していませんが、私はいまそう思います。

白寿荘の窓から

支援員 市山 怜

白寿荘に来て一年が経ちました。短かったのか、長かったのか分からないまま時間が過ぎていきました。この一年で学んだことは数多く、また経験したことも同じ数ほどありました。失敗も成功もあり多くの人達はこの一年支えられてきたのだと感じています。

新人職員として白寿荘に来て、力不足を感じていますが、周りの職員、また利用者様に様々なことを教わり、少しずつですが成長していると実感しています。しかし、まだまだ新人です。これからの為にも、もつともつと学び、成長し、利用者様を支えていく力をつけていきたいと思っています。また、色々教えてもらえる新人職員のうち、様々なことを吸収し自分に蓄えていきたいと考えています。この一年間で学びきれなかった事柄もまだまだ多いですが、二年目に活かしたい事もたくさん出来ました。今までの学びを二年目に活かし、繋げていき、また更に新しい事を自分のものに出るよう努力していきたいです。一年目は「学び」の年でした。二年目は、それを活かしていくためにも「理解を深める」年にしていきます。

まだまだ力不足ではありますが、これからも白寿荘の職員として、尽力してまいりますので、どうぞこれからも宜しくお願い致します。

編集後記

いよいよ2016年がスタートしました。元旦の日は利用者様に新年の挨拶と年賀状配りを行いました。

一人ひとりのお部屋をまわって168名分の年賀状を配るのですが「私の分はないでしょ」という声が多く聞かれました。そこで届いている年賀状をお渡しするとても喜ばれ、じつくりと目を通す姿が印象的でした。

利用者の皆様と元旦を一緒に過ごすことができ、また今年1年利用者様の笑顔が続くように職員として関わっていかれたらと思っています。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

誌面に掲載しているご利用者様の写真は、予めご本人・ご家族の承諾を得ております。

白寿荘だより実行委員会

白寿荘

発行所

〒153-8516 東京都目黒区大橋

2丁目19番1号

社会福祉法人 愛隣会 白寿荘内

責任者 海老沼 達雄

TEL (03) 3466-0267

FAX (03) 3466-6258

URL <http://airinkai-hakujup/>

E-mail hakujusou@airinkai-hakujup.jp

印刷所 グロウブリッジ